

令和6年1月9日

スマート道路灯を活用した交通安全課題に対する実証実験の開始

市長戦略部戦略推進課

1. 内容

- AI を搭載したスマート道路灯とローカル5G 通信を活用した交通安全課題の解決に向けた実証実験を開始します。
- 夜間、市道の路面に LED の光による標示「速度注意」を常時投影します。
- AI 画像認識機能により一定速度を超えた車両を検知し、電光掲示板に「ゆっくり」と表示します。

2. 期間

- 令和6年1月18日(木)～2月29日(木)

3. 場所



- 実験場所は、裾野市立南小学校の周辺となります。
- A～D の道路灯の灯具を AI 画像認識機能を搭載したスマート道路灯に交換し、夜間、LED 照明により路面に「速度注意」を常時投影します。
- また、上り車線では、B で速度検知し、A の電光掲示板で「ゆっくり」と表示し、下り車線では、C で速度検知し、D の電光掲示板で「ゆっくり」と表示し注意喚起を行います。

4. アンケート

- 実際に LED の光による路面描画や、電光掲示板での注意喚起を見たときの状況や効果を確認するために、アンケート調査を実施します。
- アンケート実施期間は、実証実験の期間と同じ1月18日から2月29日までの予定です。
- アンケートの詳細は、裾野市公式ウェブサイト上に公開します。